

全商連創立60周年記念式典

中小業者が正当に評価される 社会の実現をめざし奮闘を

札幌中部民商

札幌市中央区
南1条西14丁目
TEL281-2808
FAX281-2832
ホームページ
<http://www.tyu-min.com>
Eメール
info@tyu-min.com

商工新聞読者30万人を回復

全商連創立60周年記念集会在11月27日行われ、全国から1300人が参加しました。北海道からは30人が参加し、中部民商を代表して吉田会計(第1支部)が参加しました。



▲記念式典に参加した北海道の皆さん

全商連は1951年8月に結成され、60年のなかで全国に580を超える民商をつくってきました。会員は20万人を超え、30万人の商工新聞読者がいます。記念式典で国分全商連会長は、民商・全商連の歴史と全国各地で取り組まれてきた様々な運動に触れながら「中小業者の役割と可能性が正当に評価される社会の実現をめざして、共にたたかいを進めていきたいと思います」と呼びかけました。

仲間をふやして式典に参加を 役員先頭に最後まで奮闘!

全商連60周年の成功に向けて、役員が先頭に立ち、最後の最後まで奮闘しました。

24日に開かれた常任理事会では「記念集會まで時間がありませんが、最後まで拡大に奮闘して、代表を送ろう」の横江会長の訴えに、中村常任理事(ススキノ支部長)が応えました。会議後「会員2人増やしたぞ」と事務所に連絡が入りました。役員は奮闘を受けて吉田会計も「私も商工新聞を増やして参加する」と最後まで拡大を離さず、奮闘を続けました。

民商をもっと大きく!

記念式典前日、北海道の交流会が行われ、読者30万人を突破したとの報告を受けました。これを聞いて一挙に盛り上がり、積極的な交流が行われました。

記念式典の当日は全国から1200人を超える仲間が集まり、その熱気と活気に圧倒されました。多くの民商・県連が表彰される中、中部民商は何も表彰対象がなく、残念な思いをしましたが、この悔しさをバネに来年の全商連総会に向けて拡大目標を達成したいと思いました。

それには役員だけでなく、会員一人一人が真剣に「民商の存在価値」を考え、目標に向かって奮闘することが必要だと思えます。他県の民商とはそのあたりの意気込みの差があったのではないかと感じました。式典では各団体の代表から挨拶があり、中小業者、働く者の権利を守る運動の継続の大切さ、そして増税反対、PPP反対など、思いを一つにして行動することを確認しました。

祝賀懇親会では東北(青森県)の民商とも交流し、会場内は歩くことも困難な程、大変な盛り上がりで閉会しました。

会計・吉田正幸
(第1支部)



☆年末調整計算会のお知らせ☆

年末調整の時期がきました。例年のように下記の日程で計算会を行いますので、書類等を用意して参加下さい。

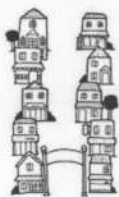
日時:12月19日(月)・20日(火)

①午後2時~5時 ②午後6時~8時

場所:中部民商事務所



- 用意・持参する書類
- ①役所より送付された書類一式
 - ②年末調整をする方の氏名・住所・生年月日
 - ③扶養家族・配偶者の氏名・生年月日
 - ④2011(平成23)年の給料明細書
 - ⑤生命保険や地震保険の控除証明書
 - ⑥健康保険・年金等の支払いがわかるもの
 - ⑦会社(事業所)のゴム印や印鑑



会費の納入について

民商は会員の会費と商工新聞代のみで運営しています。

毎月15日までに、会費を納入して下さいようご協力をお願いします。

今月は年末でもありますので、通常よりも早めの納入をお願いします。

東日本大震災募金振込先

北洋銀行東屯田支店 (普)0591021
札幌中部民主商工会 特別会計
会長 横江泰介

*震災発生から半年が経過しましたが、復興・復旧にはまだまだ時間がかかります。皆さんのご協力をお願いします。